

社会500 解答・解説

1 [1] 世界地理

正解 本誌 P2~23

(1) 4	(2) 3	(3) 4	(4) 2
(5) 3	(6) 4	(7) 2	(8) 4
(9) 3	(10) 2	(11) 1	(12) 3
(13) 6	(14) 2	(15) 3	(16) 1
(17) 1	(18) 1	(19) 2	(20) 4
(21) 2	(22) 5	(23) 1	(24) 4
(25) 1	(26) 3	(27) 4	(28) 4
(29) 2	(30) 1	(31) 3	(32) 2
(33) 1	(34) 4	(35) 4	(36) 4
(37) 5	(38) 2	(39) 3	(40) 4
(41) 3	(42) 2	(43) 2	(44) 1
(45) 2	(46) 4	(47) 5	(48) 2
(49) 5	(50) 2	(51) 3	(52) 2
(53) 2	(54) 4	(55) 1	(56) 6
(57) 3	(58) 1	(59) 3	
(I) 2	(II) 5	(III) 2	(IV) 4
(V) 6	(VI) 2		

解説

- 神奈川県は北緯なので、南半球の地点になる。また、神奈川県は略地図中のほぼ中央にあるので、略地図中のより端にある地点になる。
- インドでは、国民の約 80%がヒンドゥー教の信者であり、この宗教では牛を神聖な動物として、牛肉は食べない。
- 領海は海岸線から 12 海里、経済水域は沿岸から 200 海里以内で領海を除く水域である。日本の南端は沖ノ島で、水没の危険を防ぐため護岸工事を行った。
- 日本の時刻の標準となる経線は東経 135 度なので、バンクーバーとの経度の差は、 $135+120=255$ (度)で、時差は $255\div 15=17$ (時間)になる。よって、1月11日午前9時の17時間前の時刻である。
- a は、ブラジリアはケープタウンより円周に近

いので、東京から遠くにある。

- 時差は 13 時間で、経度の差は $13\times 15=195$ (度)なので、西経にある地点。7月が冬になるので、南半球にある地点である。
- 「オアシス」や「らくだや羊の放牧」という内容から、乾燥帯の気候である 2 のサウジアラビアが適切である。1 はノルウェー、3 はタイ、4 はコロンビアである。
- 日本はサウジアラビアやアラブ首長国連邦など、西アジアの地域から多くの石油を輸入している。この地域の国々の多くは乾燥帯に属している。
- 北極点から南極点まで、本初子午線上では 180 度になる。20 等分した目盛りをつけると、1 目盛りは $180\div 20=9$ (度)で、5 目盛りでは $9\times 5=45$ (度)。北極点から 45(度)だけ南に下がった地点なので、 $90-45=45$ (度)、したがって、北緯 45(度)になる。
- 略地図中では、東は右方向になるので、南アメリカ大陸にたどりつく。
- 日本の時刻の標準となる経線は東経 135 度なので、ニューヨークとの経度の差は、 $135+75=210$ (度)で、時差は $210\div 15=14$ (時間)。よって、3月3日午前6時の14時間前の時刻である。
- 1 は乾燥帯、2 は冷帯(亜寒帯)、4 は熱帯である。
- 人口密度が最も多い C はインド、日本との貿易額が最も多い B は中国、残りの A と D のうち、日本からの輸入額が多い A がアメリカ合衆国、日本への輸出額が多い D がサウジアラビアである。
- アテネは地中海性気候であり、夏は雨が少なく、東京は 6 月と 9 月を中心に雨が多く、夏と冬の平均気温の差は、アテネより大きい。
- 日本の北端は択捉島、東端は南鳥島である。
- 小麦の生産量が多い国は、中国、インド、ロシアで、輸出量が多い国は、アメリカ合衆国、カナダ、フランスである。米の生産量が多い国は、中国、インド、インドネシアで、輸出量が多い国は、インド、タイ、ベトナムである。
- X は、7 月頃に最も気温が低いので南半球の a、Y は、南半球にあり、年間を通して雨が少なくなので乾燥帯の b、Z は年間を通して気温が高